

ハードディスクにはデジタル缶票！

～撮影素材 HDD は、赤と青のデジタル缶票で識別しましょう～

- ・デジタル缶票の記入は、複製担当者（DIT/DM/DL 等）の義務です！
- ・撮影データの管理は、制作会社（P/P M）の責務です！

○オリジナルメディア用（1st クローン）

Title		ABC 化粧品		Date		2015/4/1	
Camera		ALEXA XT		Resolution		2880x1620	
		Rate		29.97		fps	
	Codec		Duration		Size		GB/TB
	ARRIRAW 16:9(.ari)		00 : 35 : 27 : 16		453GB		
	※1		: : :				
※2 ☒ Checksum (		SilverStack		※3 ☒ Playback Check		Total 453GB	
Note							
ORIGINAL							
Production		PM		DIT/DM		Phone	
XYZ Productions		広告 花子		技術 太郎		090-1234-5678	

○バックアップメディア用（2nd クローン）

Title		ABC 化粧品		Date		2015/4/1	
Camera		ALEXA XT		Resolution		2880x1620	
		Rate		29.97		fps	
	Codec		Duration		Size		GB/TB
	ARRIRAW 16:9(.ari)		00 : 35 : 27 : 16		453GB		
offline	ProRes422(.mov) ※1		00 : 35 : 27 : 16		49GB		
※2 ☒ Checksum (		SilverStack		☐ Playback Check		Total 502GB	
Note							
BACK UP							
Production		PM		DIT/DM		Phone	
XYZ Productions		広告 花子		技術 太郎		090-1234-5678	

デジタル缶票の用意を含め、一連の撮影データ管理作業は制作会社主導の下で行います。

缶票の記入は、実際に複製（クローン作成）作業をしたスタッフ（DIT/DM/DL 等）が行い、ハードディスク本体に貼付してください。

オリジナルメディアには赤いラベル。バックアップメディアには青いラベルのデジタル缶票を貼り、使用目的を明確にして管理しましょう。

※1 複数台カメラで収録が異なる場合や、オフライン用素材を作成した場合などに記入してください。

※2 チェックサムとは、ファイルの Hash 値による同一性の確認のこと。

() には、チェックサムを行ったアプリケーション もしくはアルゴリズムを記入してください。（例：On-Set Dailies、Silver Stack、MD5、SHA-1 など）

※3 オリジナルメディアは、原則として全篇の目視確認を行ってください。時間がない場合でも、少なくとも OK テイクは目視による確認を行ってください。

●●●4つの注意事項●●●

① 撮影素材 HDD 本体には、必ず「デジタル缶票」を貼る。

HDD の内容を明示することで、大切な撮影データを消失事故から守りましょう。

② HDD にはスクリプト（記録表）を添付。

複製担当者は、出来る限りスクリプトを作成して撮影内容を正確に伝達しましょう。

③ HDD は専用ケースに入れて運搬。

耐衝撃性の高いケースに入れて振動や衝撃から HDD を守り、バイク便などは使用しないようにしましょう。

④ 収録メディアは、必ずデータを消去してから返却する。

レンタルメディアは必ず消去してから返却し、情報セキュリティを遵守しましょう。

※デジタル缶票ファイルはJACのホームページ（http://www.jac-cm.or.jp/dm_project/）よりダウンロードしてご利用いただけます。